

幼稚園だより

令和5年 9月1日

墨田区立八広幼稚園

園長 金澤 里美



—9月号—

また元気に、たくさん遊ぼう

園長 金澤 里美

長い夏休みが終わりました。もう、「地球温暖化」を超えて「地球沸騰」の時代が到来したと言われていますが、今年の夏は毎日とても厳しい暑さでしたね。どこへ出掛けるにも、少しでも涼しい場所や日陰を探して…と苦労しながら過ごした夏休みだったのではないのでしょうか。今日から久しぶりの幼稚園。友達や先生と会えたうれしさ全開の子どもたちの様子が目に浮かびます。また元気に遊みましょう！夏休みのお話をたくさん聞かせてもらうのも楽しみにしています。

毎日強い日差しを浴びて、幼稚園の栽培物は元気に育ちました。バケツ稲、畑のサツマイモ、プランターのスイカ、ラッカセイ、トウモロコシ(ポップコーン)、枝豆など…夏休みの間にどんな変化があったか、ぜひ親子でいろいろと探してみてください。八広幼稚園では令和3年度より、「自ら遊びをつくり出し、遊び込む幼児の育成」をテーマに、園内研究を進めています。今年度は、園庭の環境に着目し、子供たちの豊かな経験につながるような工夫を探っているところです。これまで、園庭の物の置き方を変えてみたり、遊びに使える花や植物を手に取りやすい場所に植えてみたりしたところ、子供たちはすぐに気付き、「いいね!」、「これ使ってみたい」と動き出していました。それぞれの子が、「何だろう?」、「やってみたい」、「こうかな?」、「こうしてみよう」と様々に心を動かし、夢中になって遊びを進めていく姿がたくさん見られます。また、園庭ではうさぎ組とぞう組が顔を合わせ、関わり合う姿もよく見られていました。気付いたことを伝え合ったり、一緒に考えたりする楽しさを一緒に味わうことで、遊びは楽しくなり、子供たちは育ち合っています。少人数のよさを生かせるよう、園庭をみんなが集える場、関わり合える場としてさらに魅力的になるようにしていきたいと考えています。

さて、約40日間家庭で過ごし、また園での生活が始まります。プールなどの活動もあり、運動量も増えるため、急には体がついていないかもしれません。園でも水分補給、暑さ対策に配慮しますが、降園後はご家庭でゆっくり体を休め、生活のペースや体力を取り戻してほしいと思います。ご協力よろしく願いいたします。また、本日は引き取り訓練にご協力いただきましてありがとうございました。地震等の災害はいつ起こるか分かりません。家族全員で、室内の点検や外出先で災害にあった場合の対応の仕方などを話し合い、いざというときに備えましょう。

うさぎ組

- 園生活のリズムを取り戻し、安心して過ごす。
- 自分のしたいことをしたり、友達と関わって遊んだりすることを楽しむ。

ぞう組

- 園生活の見通しをもち、必要なことに気付いて自分たちで進めようとする。
- 学級の友達と過ごす中で、自分の力を出したりつながりを深めたりすることを楽しむ。